

平成29年

目黒区教育委員会

第18回定例会会議録

(平成29年5月16日開催)

第18回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成29年5月16日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会委員	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	後藤 幸子

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	石松 千明

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

- | | | |
|------|------|---|
| 日程第1 | 報告事項 | 低所得世帯・多子世帯における教育・保育に係る利用者負担額等の軽減措置について(案) |
| 日程第2 | 報告事項 | 婚姻歴のないひとり親家庭への寡婦(夫)控除のみなし適用の実施について(案) |
| 日程第3 | 報告事項 | 平成28年度目黒区めぐろ歴史資料館等の利用状況について |
| 日程第4 | 報告事項 | 教育委員会名義の使用承認状況について |

資料配布

- ・平成29年度教育施策説明会(前期)パワーポイントスライド
- ・目黒区障害者計画改定に伴うアンケート調査の実施結果について

(午前9時30分開会)

- 教育長 第18回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は木村委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 低所得世帯・多子世帯における教育・保育に係る利用者負担額等の軽減措置について(案)(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 婚姻歴のないひとり親家庭への寡婦(夫)控除のみなし適用の実施について(案)(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 平成28年度目黒区めぐろ歴史資料館等の利用状況について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 教育委員会名義の使用承認状況について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等がございますか。
○委員 生涯学習課の9番のP i s t aというのは、存じ上げないのですが、実際にどういう人が講師に決まっているのでしょうか。

○説明員 この法人はNPO法人で、昨年28年11月15日に設立されたものです。目的及び事業でございますが、地域の子どもやその保護者の居場所を創出することにより、地域社会による子どもの健全な育成を目指し、子どもを取り巻く環境の好循環化を目的とするということで、活動につきましては幾つかございますので、保健、医療又は福祉の増進を図る活動、社会教育の推進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動、人権擁護又は平和推進を図る活動、子どもの健全育成を図る活動等ということで、設立された団体でございます。

今回実施します講演会等でございますが、7月8日に目黒区民センターで10時から13時まで実施するもので、講師につきましては、青山学院大学の教育人間科学部教授で小児科医、小児精神科医であります古荘純一教授と、もう一人は当事者で、立入勝義氏です。著書に直近では「ADHDでよかった」で、アマゾン等でナンバーワンのベストセラーになったという、この二人が講演をされ、その後お二人でディスカッション、その後、質疑応答ということで、講演会等は組まれているという内容です。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。

資料配布
・平成29年度教育施策説明会（前期）パワーポイントスライド
・目黒区障害者計画改定に伴うアンケート調査の実施結果について

○教育長 その他何かございますか。

○説明員 本日資料配布はありませんが、先日来、テレビ、新聞等で話題になっております、学校記念誌の切り抜き被害につきまして、区の現時点での状況をご説明させていただきたいと思っております。

まず、経緯につきましては、5月1日、岐阜県の図書館で所蔵する県内の学校誌、記念誌など、19冊200ページが切り取られる被害があったということで発表されました。これに端を発しまして、東海、北陸地方を中心に同様の被害が発見されていったところですが、その後、宮城県、岩手県の東北地方、福岡県、関東地方の群馬県でもこういった状況が確認されまして、5月13日テレビ報道で被害は全国の17の県、51の図書館に上っているということになっております。

これを踏まえまして、日本図書館協会でも今現在、全国的な調査を行っております。

まず、目黒区の現在での対応及び被害状況ですが、目黒区では一部の学校記念誌は、開架、いわゆる皆さんが手に取れるように書架に資料を置いていた状況だったのですが、これらの報道を受けまして、5月3日、まずこちらの冊子等を保存庫、若しくはカウンターの中に引き上げるという形にし、職員等に声をかけなければ見られないような対応をとりました。昨日5月15日までに、図書館で所蔵している学校記念誌、学校誌について委託を行っているスタッフ等も含めて点検等を行いましたところ、学校記念誌1冊において約10ページの切り取り被害が確認されました。

これを踏まえまして、今後の対応は先ほどお話ししたように、まず保存庫のほうに引き上げるとともに、今後は開架ではなく、資料相談カウンター前、職員の目の届くところで閲覧をいただくような形に限定する対応を考えています。

今後につきましては、全国の調査結果等がまとまりましたら、最終的な目黒区での被害状況を職員で再度チェックした上で、改めて教育委員会に報告をさせていただきたいと思っております。

○教育長

全体像が明らかになった時点で、報告していただきたいと思います。

以上で本日の定例会を閉会します。